

公共体育館の熱中症対策に向けて

野中 宣明 (公明党)



毎年の猛暑により、公共体育館の利用者は空調設備の設置を待ち望んでおられるため、熱中症対策として提案を行ってきた。前回、一定の考え方が示されたため、①どのような優先順位で整備を行う考えであるのか②整備時期についての考えは。

答弁 ①各体育館での大会の開催日数だけでなく、施設の老朽化の状況に応じた空調設備導入のタイミングや、施設が位置する場所の気候の条件、避難所としての機能、財政面への負担など、様々な視点で総合的に検討する必要がある②整備費用や仕様が異なる体育館への最適な空調の選択など、個別に検討を進めていき、今後取り組む施設整備の実行計画の中に整備スケジュールを反映させていくことを検討していきたい。

◆その他◆高齢者等世帯に対するごみ出し支援について



市立体育館(本庄町)に設置予定の空調方式

オスプレイ問題、市の情報発信を!

山下 明子 (市民共同)



自衛隊オスプレイ問題で、市民への説明を求める声がある。HPではH30年以降情報が更新されていない。「立会人」としての佐賀市の立場、木更津市に暫定配備されているオスプレイの状況や各地の事故の把握など、市の言葉で発信し、市民の声を聴くべき。

答弁 県は、公害防止協定覚書付属資料の「佐賀空港を自衛隊と共用するような考えを持っていない」との記載について、有明海漁協と協議中であり、市は立会人として状況を注視している。今後、空港運営の変更等について、県は次なる事前協議が必要であり、その際は、必要な説明や住民説明会の開催を求めるとともに、市民への情報発信について対応を検討したい。

◆その他◆安全で豊かな学校給食/夜間中学の設置/重度障がいや医療的ケアを要する人々への支援



R4年5月 自衛隊配備予定地の地質調査の様子(佐賀空港西側)

河川の清掃及び管理について

川原田 裕明 (緑楠自民)



河川清掃活動が、以前と比べて大きく様変わりをしている。地域住民の高齢化と、この活動への意識低下で各地区での自治会活動が厳しくなっている。特に市街化調整区域内の半ば耕作放棄状態の周辺河川では、無残な状況の場所があり、今後の対策を強く求める。

答弁 主要な河川・水路は市が維持管理を行っているがそれ以外は川を愛する週間で自治会等に河川清掃を行ってもらっている。しかし、水深が深い等の理由で清掃が困難な場合は要望に応じ優先順位を付けて市で対応している。また、道具の貸出しや、農地に限られるが交付金や補助金、原材料の支給での支援も行っている。高齢化による参加者の減少などで活動継続の困難化は理解している。今後も市民による河川清掃活動を支援し、しゅんせつ等の予算確保に努めたい。



中学校運動部活動の地域移行は?

松永 憲明 (ネットワーク佐賀)



①学校を離れ「地域で行うスポーツ」の形となることについて、どう捉えているのか②今後の部活動の在り方についての基本的考えは③地域移行をどう進めていくのか。

答弁 ①国の提言に合わせ進めたいが課題も多く、短期間で進めるのは難しい②子どもたちが、長く続けられ、心の育成にもつながる部活動になればと考える。いろいろな種類の競技ができるよう工夫し、スポーツ自体に興味を持たせ、生涯スポーツにもつながるのではと思う③まず運動部活動の休日の地域移行を検討する必要がある。その後、文化部活動や平日の地域移行につなげる。市町教育委員会から国や県への提言も必要。検討委員会を立ち上げ、議論し、学校・生徒・保護者へ周知したい。





ポイ捨てゴミへの対策は

藤田 佳典（ネットワーク 佐賀）



①かつて街なかに設置されていたゴミ箱の撤去の経緯は②ゴミ箱が目につく所があればポイ捨て減少につながると思うが、再設置はどうか③ゴミ箱設置に代わる方法はあるか④気軽なゴミ拾いの方法として、ボランティアゴミ袋のサイズ違いの制作は出来ないか。



地域の情報発信を考えよう！

御厨 洋行（自由民主党）



地域コミュニティサイト、つながるさがしについて①9年間の総委託料3,700万円超、費用対効果は②ライターの仕事が大変煩雑であり研修を行い続けている現状をどう考えるのか③アクセス数・認知度共に低いと思うが④SNSへ移行する考えは無いのか。



中山間地域活性化対策について

松永 幹哉（自由民主党）



昨年、佐賀市過疎地域持続的発展計画が策定され、事業が実施されている。中山間地域の中で過疎地域の指定がなされていない地域においては、予算を伴う振興策が実施されていない。過疎計画適用外のエリアへの対策をどのように考えているのか伺う。



冠水時の二次被害への対応を問う

川崎 健二（自由民主党）



今後、中心市街地での水害発生に備え、①冠水時の通行止め等の交通規制はどうしているか②車の走行で生じる波による被害への対策は③交通規制をリアルタイムで見える化できないか④車両の水没被害を抑えるための対策は

答弁 ①ごみ箱は、施設の管理者が設置しており、全国的な撤去の流れの中で、なくなったのではないかと、撤去の経緯や、市民意識を鑑みると、再設置は悩ましい。市管理施設への設置について、関係部署の意見など聞いてみたい③アダプト・プログラムへ参加しやすくなる方策を考えたい。既存の活動にもプロダクトを取り入れるなど、新たな活動として再提議したい④前向きに検討する。

◆その他◆学校給食について／学校と保護者の連絡方法／運転免許更新に係る高齢者講習制度改正への対応



答弁 ①費用対効果の測定が困難。住民が身近な情報を発信・共有・閲覧できるサイトであり、このシステムの良さがある。また、佐賀出身の県外在住者にとって、故郷の情報を入手できるツールとなっており、定量化できない効果もある②ライターは変わるため、研修を継続的に行う必要がある③アクセス数は令和元年度リニューアル後に上昇。また、本サイトで地域の交流が促されているのであれば、役割を果たしている。認知度については、リーフレットを配布するなど広報活動を実施④予定はない。



答弁 大和町松梅校区は過疎計画適用地域ではないため、さまざまな事業の計画が実行できないことや各種事業規模も要望どおりにならないことなど苦労されている現状は認識している。現時点では富士町等で取り組む移住・定住の支援策は同様に行っているが、今年度は地域の課題解決の取り組みとして幾つかの自治会に地域自らが問題と捉えていることについてヒアリングを行い改めて現況の把握に取り組み、次の対策を考えたい。

◆その他◆災害対策について／公共施設等総合管理計画について



答弁 ①市職員と冠水の恐れがある地域の自治会で行うほか、災害ボランティア協定団体からの情報提供でも実施する②バリアード設置、水侵入防止の土嚢を無料配布している③ぐるっとさがナビで過去の豪雨時浸水実績、市ホームページで浸水しやすい地域の浸水状況をリアルタイムで提供する④駐車している所が浸水しやすいか事前に確認し、危険性があれば安全な所に迅速な避を推奨

◆その他◆英語教育の振興について／文化・芸術の振興について



ごみ処理民間委託
とし尿一括処理を

平原 嘉徳 (自由民主党)



①県内の広域ごみ処理施設は民間委託方式だが、本市は直営である。官民協働の視点から民間委託を推進すべきで、ICカードやLINEを活用し、ごみ搬入混雑解消を②現在、天山区で処理している大和町・久保田町のし尿は本市で一括処理すべきである。

ごみポイ捨てから
リサイクル資源へ

中村 宏志 (公明党)



①企業と連携したペットボトル回収ボックス設置の取り組みは②リサイクルに取り組む市民にインセンティブを付与するような制度の検討は③市民が再生資源の活用をイメージしやすい取り組みを④協力連携する企業等の、さらなる意欲向上を図ることが必要では。

がん検診の受診率を
向上させよ!

中島 妙子 (公明党)



長引くコロナ禍の影響でがん検診の受診率が低下している。早期の発見で市民の命を守るために早急に受診率向上にとりかかるべき①市民に検診の重要性や緊急性を伝えられるように周知はどう工夫するのか②個別の受診勧奨ハガキは対象者を拡大するのか。

再生エネルギー
地産地消の推進を

嘉村 弘和 (自由民主党)



火力電力は地球温暖化の原因となるCO₂を排出する課題や燃料の高騰に比例して電気料金が上がる不安がある。①環境に優しい、卸電力市場にも影響されない再生エネルギーの地産地消の推進を図るべきだが②自治体が投資する地域新電力会社についての見解を問う。

答弁

①清掃工場の業務について、民間の力を生かせる分野は民間に委託することとしており、今後、他都市の事例を調査していきたい。また、工場の待ち時間の問題は、ICカードやLINEの活用についても調査、研究したい②天山区共同衛生処理場組合からの脱退については法的には可能だが、加入継続を含めて、多岐にわたった検討が必要であり、十分な研究を重ねて、慎重な検討をすべきと考えている。

◆その他◆障がい者福祉行政について／屋外広告物制度について



答弁

①回収ボックスの設置についてはコンビニと連携して協議中で、市民の利便性や分別意識の向上が期待される②ペットボトル回収への協力に対し、コンビニで利用できるポイント付与について協議中である③回収ペットボトルから再生されたペットボトルは、市民にとって資源の循環をイメージしやすいモデルになると考える④企業と連携した資源回収やリサイクルの新技术などを市が積極的にPRし、認知度を高めることで企業価値が高まれば、さらなる意欲向上につながると考える。



答弁

①現在は40歳代と50歳代に個別の受診勧奨はがきを送付し、またコロナ禍でも安心して受診できるように感染症対策を講じていることを周知している。今後は公式ツイッターでの情報発信も検討し、他都市の事例も参考にしながら分かりやすい内容・表現にすることで、受診の必要性が市民に届くようにしたい②有効な手段と考えているため昨年度と同様に今年度も対象者を拡大し、11月上旬をめどに個別の通知を送送する。

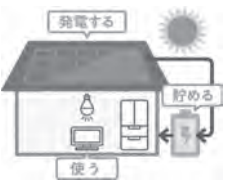
◆その他◆小・中学校におけるがん教育について



答弁

①電気調達は外部のみに頼らない仕組みづくりが重要。そのためには太陽光発電等の自立した電源を保有、自家消費し、余りを地域内利用する等の地産地消は重要である②地域新電力会社は域内資金循環が可能で、収益の域内投資で再生可能エネの普及促進と高い経済効果が見込まれるが、調達電源の過度な依存は価格高騰の影響で経営不安定となる懸念も。今後、電力市場の状況等を把握し、市に良い方策を検討したい。

◆その他◆相続人不在等の空き家対策／自治会LED灯助成金について





村岡 卓（公明党）



障がい者への支援に
「光」を！

市では障がい者の自立した生活の支援のため様々な生活用具の給付が行われている。①平成18年以降のように拡充されてきたか②網膜色素変性症に関する認識は③夜盲症や視野狭窄に効果の高い暗所視支援眼鏡について支給品目に追加されてはどうか。

答弁 ①利用ニーズや関係団体からの要望、他都市の状況などを見ながら、給付対象の見直しを適宜行っており、平成18年度の制度創設以降、9種目を追加している。主なもので平成25年に難病患者等の種目（訓練用ベッド・動脈血中酸素飽和度測定器）を追加した②網膜に異常をきたす遺伝性・進行性の病気で国の難病に指定。暗い所で物が見えにくくなったり、視野が狭くなる症状がみられる③他都市の状況や当事者団体などの意向を踏まえて、検討していきたい

◆その他◆熱中症対策について



保護者に選ばれる「こども園」に！ 福祉教育委員会の調査報告書を市長に提出

公立認定こども園の園舎建設予算については①民間の園に比べ、建設費が高く規模も大きい②公立の園としてのコンセプトが明確でない、主にこの2点について、執行部の説明が一貫性を欠くなど、検討が不十分と言わざるを得なかったことから、議会では、先の2月定例会で、その予算全額を削除する修正案を可決しました。

これを受け、この事業を所管する福祉教育委員会では、「令和6年4月予定の開園が遅れば、利用者への影響が避けられない」との判断から、2月定例会の閉会直後の4月から6月まで、執行部に計画の変更を含めた今後の方針等を質す所管事務調査を実施しました。

この調査の中で、執行部から主に次のような方針が示されました。

- (1)園舎の床面積を約100㎡削減する。
- (2)床面積の削減にあわせ基本設計を精査し、約1億2,300万円の建設費圧縮を見込んでいる。
- (3)医療的ケア児を含む、障がい児の受入に柔軟に対応する。
- (4)定員確保に努力していく。

これを受け、福祉教育委員会では、「(1)(2)については、ウッドショック等による資材価格の高騰が続くなかで、概ね理解できる」「(3)(4)については、運営計画としては十分とは言えず、公立のこども園としての役割を十分に認識したうえで、保護者の納得を得られる対応、保護者に選ばれる施設となるよう求める」との調査報告をとりまとめました。6月23日に議長がこの調査報告書を市長へ提出し、適正な対処を求めました。



議長から市長へ報告書を提出



所管事務調査中、成章保育所視察の様子

○調査報告書（全文）は、議会ホームページ「市議会からのお知らせ」に掲載しています。



移住をテーマにした議員研修会を開催しました

令和4年5月20日に「首都圏での移住相談の動向、佐賀市に移住された方と地域のつながり等」をテーマに研修会を行いました。講師の特定非営利活動法人100万人のふるさと回帰・循環運動推進・支援センターは地方暮らしやIターン、Uターンなど、地域との交流を深めたい方をサポートするために、45道府県の自治体と連携して都市と地方の橋渡しすることで、地方の再生、地域活性化を目指す取り組みをされています。

議員からは「移住に関する現状及び現場の声が聞けたのは良かった。大きなチャンスが有ることに気づいたし、まさに移住支援の時だ」「人口減少の歯止めをかけることが必要。地方都市への関心が高まっているこの追風をしっかり受け止め、移住者ニーズに応えられる地域の受け皿づくりの重要性を強く感じている」といった意見が寄せられました。

【開催日時】 令和4年5月20日 13時30分～16時30分

【テーマ】

- ・首都圏での移住相談の動向、佐賀市に移住された方と地域のつながり等
- ・議会基本条例

